

# がんサポートグループ 企画・運営者のための研修会

『がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針』では、がん相談支援センターに「がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための患者サロン等の場を設けること」が必須とされ、各施設で取り組みが進められています。また医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループや患者サロンの定期的な開催、患者会活動に対する支援、あるいはピアサポーターが中心となり運営されるプログラムなど、すでに様々な取り組みが行われています。

本研修は、がんに関連するサポートグループを運営するための基本的な知識や技術を、講義や動画・ロールプレイを通して実践的に学習します。またグループワークでは、各施設のサポートグループの課題を共有し、解決策を検討します。がん患者と家族が自分らしく暮らせるための効果的なサポートグループの企画・運営をめざしましょう。

日時

2026年 2月 7日(土) 10:00～17:00

会場

ハイブリッド開催

会場: AP東京八重洲(JR東京駅 徒歩6分)  
WEB: Zoom Meetingを使用

対象

がん診療連携拠点病院等でがん相談支援に携わる医療者

看護師、MSW、心理職、医師、薬剤師等

※1日を通して参加できる方および事前・事後のアンケートを提出できる方

定員

WEB&対面  
合計

60名

参加費

無料

申込

WEBからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S62858172/>

申込締切: 2026年 1月4日(日) 17:00



現地会場

## AP東京八重洲

〒104-0031 東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル

### <交通アクセス>

- ・JR各線をご利用の場合:「東京駅」八重洲中央口より徒歩6分
- ・東京メトロ銀座線をご利用の場合:「日本橋駅」徒歩約5分、「京橋駅」徒歩約4分
- ・都営浅草線をご利用の場合:「宝町駅」徒歩約4分

会場への  
アクセス方法






### ★現地会場で一緒に学びませんか★

【受講者の声(2026年2月 研修後アンケートより)】

- ・現地で受講させていただきましたが、  
今回のグループワークの内容はオンラインでは得られないLIVE感が感じられました。
- ・対面で仲間作りが出来ました

がんサロンのようなロールプレイ体験、講師や参加者と直接交流ができるのは現地ならでは！  
現地会場でお待ちしています！

### 研修前～当日までのプログラム

評価編 (研修前 1/12～1/25)	・事前評価アンケート～自施設の取り組みの振り返りアンケート (受講者について、自施設のサポートグループについて、 自施設のサポートグループの評価、評価の感想)	
講義編 (2/7 10～12時)	・がん患者の心理社会的支援 ・がんサポートグループとは ・がんサポートグループの方法:形態や目的 ・ファシリテーションの基本スキル ・多様なニーズへの対応(起こりうる事例) ・動画で学ぶピア・サポーターとの協働	 ↑動画で学ぶピア・サポーターとの協働
実践編 (2/7 13～17時)	・基本的なコミュニケーションスキル ・動画で学ぶファシリテーションの実際 ・ロールプレイ(ファシリテーター体験) ・企画・運営に関するグループワーク	
終了後アンケート (研修後 2/7～2/21)	・振り返りのアンケート	 ↑動画で学ぶファシリテーションの実際

※(1)事前評価アンケート(評価編)の提出、(2)当日の講義編・実践編への出席、  
(3)研修後の事後評価アンケートの提出の3点が確認できた方へ、後日修了証を  
発行いたします。

### 【問い合わせ先】

厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業

日本サイコオンコロジー学会 委託事業事務局

TEL:04-7134-6986 ✉: [info@peer-spt.org](mailto:info@peer-spt.org)

HP: <https://www.peer-spt.org/>